

広報

まのたま

1月号

2005. No.347



迎春

表紙写真 ~新春の松之山~ (月池集落にて)

撮影：高橋樹男さん (湯山・立巳屋)

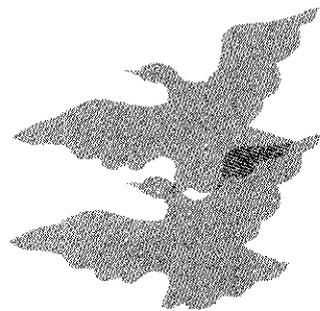
1月号のMENU

- 「新しい年を迎えて～町長ご挨拶～」…… P2～3
- 「合併まであと84日」…… P4～5
- 「国土調査事業の計画」…… P6～7
- 「シリーズ 地球温暖化防止」…… P8～9
- 「名老百選～名人を一気紹介～」…… P10～11
- 「スキー場イベントガイド」…… P12
- 「松之山産お米すくい町に義援金」…… P14
- 「2005年農林業センサスのお知らせ」…… P16



新しい年を迎えて

松之山町長 佐藤 利幸



新年明けましておめでとございます。

日本経済も漸く明るい兆しが見えてきました。最近また、今はおどろ場の状況であるとの報道もありますが、明るい展望の持てる年であるよう年頭にあたり心から祈っております。

昨年をふり返って

昨年の稲作は、全国98、新潟県は92という作況指数でありましたが、松之山町では100を超える作況であったのではないかと、また、国道353号の高箱トンネルが待望の貫通をし、近年中の供用開始が期待できるなど、明るい出来事もありましたが、好ましくないことの多かつた年であったと考えさせられます。

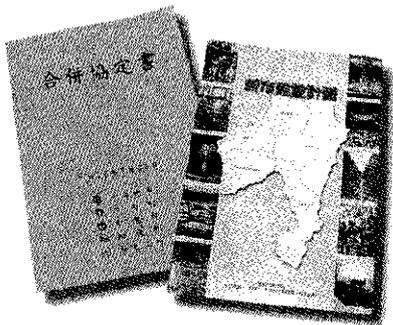
昨年の漢字は「災」だということですが、夏にはかつてない猛暑が続き、その反動か、秋には長雨の影響で農家を大変困らせたこと、台風は過去に例がない10個も日本に上陸し、各地に水害や土砂崩れ・地すべり災害が発生し甚大な

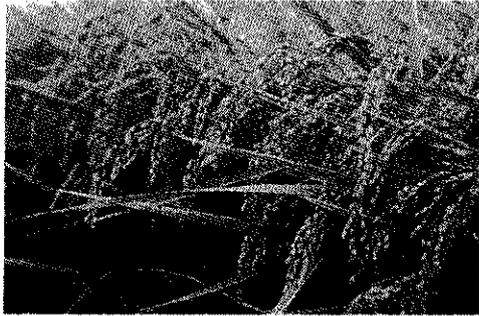
被害があったこと、更に10月23日には予想だにできなかった大規模な新潟県中越大地震が発生し、各地に甚大な災害が襲い、悲惨な被害をもたらし、生涯忘れることのできない歴史の一頁となる誠に芳しくない年でありました。

特に中越大地震は、松之山町においてもかつて経験したことのない大きな地震で、町民一同大変不安な日々を過ごされました。幸いその被害は最小限に止まったことは不幸中の幸いではありますが、冬期の積雪が多い時期であったらその被害はどうであったかと考えるとぞっといたします。

今年が新市発足元年

昨年は、検討協議が進められてきた5市町村の合併が決定した年でありました。7月23日には合併調印式が行われ、7月28日には関係5市町村で配置分合の議決がなされ、8月5日に県知事に申請し、9月定例県議会と同様に配置分合の議決があつ





食味では魚沼米に負けません

て、総務省より、5市町村を廃し十日町市を設置する旨の告示が10月26日にあり、新十日町市が今年4月1日に誕生することが決定いたしました。

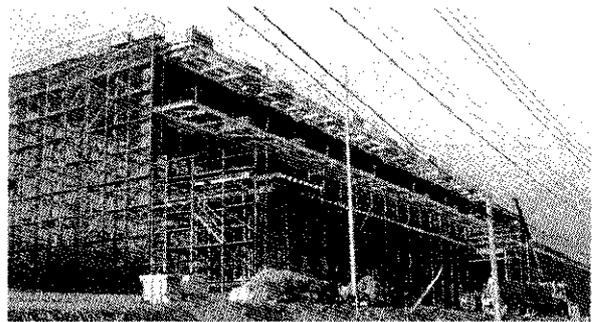
合併をしないで現在の行政サービスを維持できる見通しが立てられるならば、どこの町村でも合併はしたくないのが本音であると思います。しかし地方分権の時代を迎え、人口が3千人程度の松之山町では、その受け皿としての対応や機能を果たすことは極めて難しいこと。少子高齢化の時代であり、今後更に高齢化率が高まるとともに、労働人口の減少などから人口の減少が予想されること。更に国及び県・市町村の財政が極めて厳しく、起債に依存する財政で国や地方自治体がかかえている借金がGDP（国内総生産額）の1.5倍という膨大な額に達しており、自主財源が乏しく地方交付税に依存している松之山町では住民のニーズに応えることが困難であること。市町村合併の推進は国及び県の方針であり、合併しない場合そのリスクを負う恐れがあることを考え、検討し、最終的に5市町村の合併を選択することになりました。

住民のみなさんには、この選択に異論を持つておられる方もいることは承知しておりますが、議会と協議を重ね、5市町村合併という結論を出させていただきました。ご理解いただき、ご了承をお願いいたします。

合併協定書に基づき、新市建設計画実施の元年となりますが、新年度の事業・予算は旧市町村ごとに編成し合算した予算となりますので、継続的な事業は無論、新しい事業についても財政の許す限り町民の期待・要望に応える予算となるよう努力したいと思っております。

農業に意欲を、特産品振興の年に

農業をめぐる情勢は相変わらず厳しい状況であります。松之山町の基幹産業に変わりないことであり、担い手のみならず、



建設が進められているナメコ培養施設

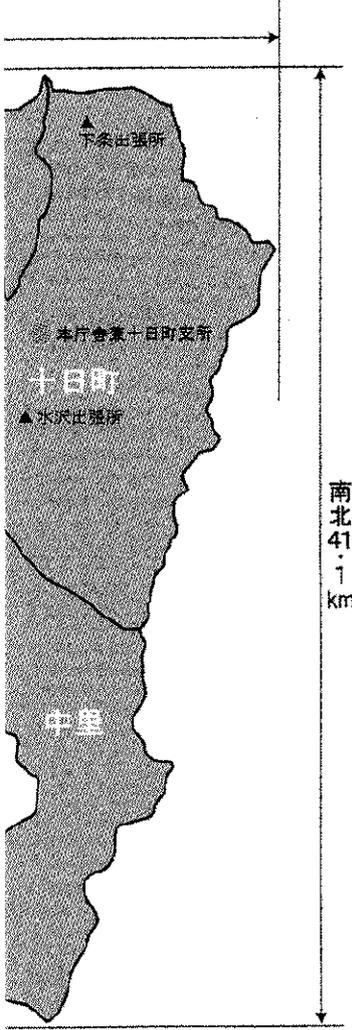
さんが高齢化しておりますけれど、意欲を持ち続けてほしいことを願っております。幸い、中山間地等直接支払制度が今後5年間継続されており、この資金を活用し、農業基盤の整備や集落営農の推進など、前向きな方向で農業振興に取り組んでほしいと期待しております。

市町村合併により、松之山町は魚沼圏に完全に移行されますが、今まで同じ十日町農協でありながら松之山の米は大きい格差がありました。新年度から同じ行政区域になるわけですから、同じ価格で販売できるように要望活動を強力に推進し、その実現に向けて努力しなければなりません。米作農家各位のご協力をお願いいたします。

また昨年来建設中の、ゆきぐに森林組合によるナメコ培養施設の営業が始まります。松之山きのこ生産組合の施設、十日町農協の集出荷施設の建設が予定されていますが、この施設が完成しますと1千トンという生産・出荷量になりナメコの大きい生産基地となり、松之山の産業の一角を担う重要な施設となります。

「災いを転じて福と成す」という諺もありますが、今年こそ良い年であるようお祈りし年頭のご挨拶といたします。

発足まで あと84日 (1月7日現在)



4月1日の新生「十日町市」発足まで、あと84日と迫ってまいりました。地方分権が進む中で、住民に最も身近な自治体である市町村には、自らの判断と責任のもとに政策を立案し、安定した行政サービスを行っていくことが求められています。

また、国・地方とも厳しい財政状況の中、スリムで効率的な行政運営と多様な住民ニーズに応えるため、情報公開を進め、市民・地域・行政の協働により地域社会の構築と住民サービスの向上を担っていく必要があります。

新市においては、旧市町村などを単位に「地域自治組織」が設けられることになっています。個々の市民やそれぞれの地域がその特性を活かしながら新市を支え、そして新市全体の活性化が図れるよう、お互いに知恵を出し合ひましょう。

【新市の基本理念】

夢を耕しつつける 感動と創造のまちづくり
 ~自立した市民の知恵と協働~



【新市の将来像】

雪・自然・農が織りなす温もりと躍動の大地

住民基本台帳 (H16.4.1)

世帯数		人口密度 (人/km ²)	高齢者人口	
(世帯)	構成比(%)		(人)	高齢者比(%)
13,217	66.9	200.92	10,998	25.7
2,270	11.5	108.66	2,371	29.7
1,690	8.6	48.84	1,895	30.1
1,479	7.5	45.97	1,663	40.0
1,095	5.5	34.91	1,254	41.6
19,751	100.0	108.45	18,181	28.3

【産業別就業人口】

地 域	産業別人口 (H12国勢調査)					
	第1次産業		第2次産業		第3次産業	
	人口(人)	比(%)	人口(人)	比(%)	人口(人)	比(%)
十日町	2,146	9.3	9,268	40.0	11,765	50.7
川 西	659	16.0	1,841	42.4	1,804	41.6
中 里	633	18.5	1,246	36.5	1,539	45.0
松 代	645	27.6	793	34.2	880	38.0
松之山	622	33.5	439	23.6	797	42.9
合 計	4,741	13.5	18,587	36.7	16,785	47.8

【教育・文化】 ※ () 内は分校

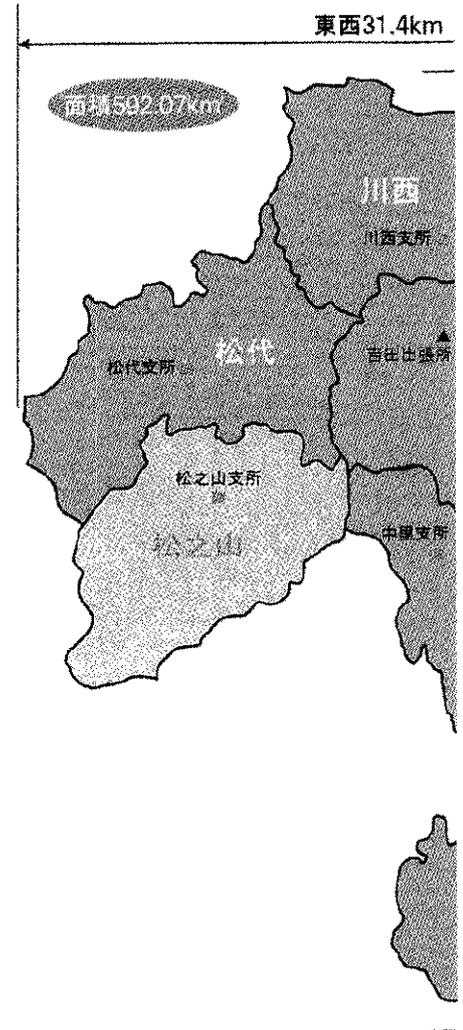
地 域	学校教育施設			社会教育・文化施設			社会体育施設			
	幼稚園	小学校	中学校	市民会館	図書館	博物館等	体育館	陸上競技	野球場	プール
十日町	3	20 (2)	6	1	1	1	2	1	9	1
川 西		4	1	1		1	2		4	
中 里		4	1	1	1		2		2	
松 代		3	1				1			3
松之山		3	1			1	1			3
合 計	3	14	10	4	2	3	8	1	18	7

合併カウントダウン!

新生「十日町市」

【各地域の位置づけ】

地域	新市における位置づけ・役割等
十日町	<p>■位置づけ・役割</p> <ul style="list-style-type: none"> ●新市の観光・交流の玄関口 ●新市の経済活動の中心 <p>■地域づくりの方針</p> <p>新市全体の活性化を視野に、経済の活性化や雇用の場の確保を図ります。</p>
川西	<p>■位置づけ・役割</p> <ul style="list-style-type: none"> ●環境を優先した地域づくり ●資源循環型・環境保全型農業の先進地 ●ボランティア活動の先進地 <p>■地域づくりの方針</p> <p>住民と地域、企業等との連携により、人と自然との共生や安心・安全な生活に配慮した取組みを進めます。</p>
中里	<p>■位置づけ・役割</p> <ul style="list-style-type: none"> ●付加価値の高い農業生産を担う地域 ●自然資源を行かした周遊型観光地 <p>■地域づくりの方針</p> <p>自然資源や農業を活かした周遊型観光地づくりを進めます。</p>
松代	<p>■位置づけ・役割</p> <ul style="list-style-type: none"> ●新市西側の交通結末拠点 ●体験交流の場の役割を担う地域 <p>■地域づくりの方針</p> <p>自然や文化を体感できる体験交流空間づくりを進めます。</p>
松之山	<p>■位置づけ・役割</p> <ul style="list-style-type: none"> ●癒しとくつろぎの空間 ●森林などの地域環境の保全 <p>■地域づくりの方針</p> <p>自然や棚田の原風景や伝統文化を大切にしたい癒しとくつろぎの観光地づくりを進めます。</p>



【面積】

地域	総面積		地目別内訳(km ²)					
	面積(km ²)	構成比(%)	宅地		農地		山林・その他	
			面積	比(%)	面積	比(%)	面積	比(%)
十日町	212.77	35.9	6.59	3.1	35.03	16.5	171.15	80.4
川西	73.55	12.4	2.03	2.8	15.62	21.2	55.90	76.0
中里	128.97	21.8	1.23	1.0	14.44	11.2	113.30	87.8
松代	90.47	15.3	0.78	0.9	9.34	10.3	80.35	88.8
松之山	86.31	14.6	0.86	1.0	9.69	11.2	75.76	87.8
合計	592.07	100.0	11.49	1.9	84.12	15.5	496.46	82.6

【人口】

地域	人口	
	(人)	構成比(%)
十日町	42,749	66.6
川西	7,932	12.4
中里	6,299	9.8
松代	4,159	6.5
松之山	3,013	4.7
合計	64,212	100.0

【水道・下水道】

地域	水道普及率(%)	下水道普及率(%)
十日町	98.7	58.4
川西	98.9	46.8
中里	84.5	61.1
松代	98.8	24.9
松之山	90.7	45.5
合計	94.3	47.0

【福祉】

地域	養護・特別養護老人ホーム		保育所	
	施設数	定員(人)	所数	定員(人)
十日町	2	180	23	1,190
川西	1	30	5	295
中里	1	50	5	320
松代	1	50	3	135
松之山	1	50	3	105
合計	6	360	39	2,045

あなたの
土地を再確認

国土調査(地籍調査)事業に着手します。

松之山町では、市町村合併後の平成18年度より国土調査(地籍調査)事業を計画しています。

来年度より、新十日町市の新事業として、今後事業計画を作成し、事業を予定している地域から着手したいと考えております。

① 国土調査とは？

国土調査とは次の3つの調査に分けられます。地籍調査は国土調査の一つですが、一般的に地籍調査のことを国土調査と言います。

① 地籍調査

一筆ごとの土地の状況を調査

② 土地分類調査

土地(土壌)の性質を調査

③ 水調査

水質・水量を調査

② 地籍調査とは？

土地の所在地はどこか、所有者はだれか、どのくらいの面積か、境界はどこか、宅地なのか畑地のかなど、土地に関する記録を地籍と言います。「土地に関する記録」の調査が地籍調査です。

地籍調査は国土調査法(昭和26年施行)に基づいて、市町村が主体となつて一筆ごとの土地の所有者や地番、地目、境界、面積を正確に調査し、測量するものです。

地籍調査はこんなことの解決に役立ちます。

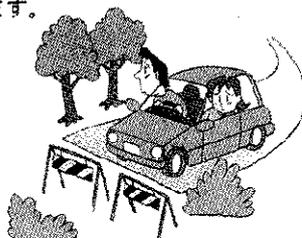
土地がわからない

土地の境界をめぐるトラブルの発生を、未然に防止することができます。



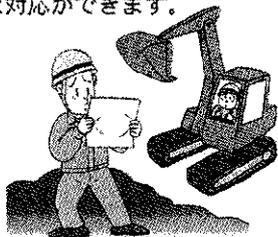
公共事業がなかなか進まない

土地の境界確認作業が簡単に行えるため、道路や下水道などの整備が円滑に進みます。



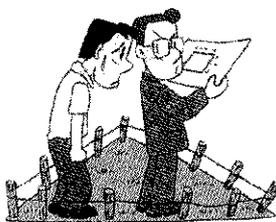
災害復旧に時間がかかる

境界の杭の位置は地球上の座標軸と結びついているため、万が一の災害でも、迅速な対応ができます。



土地取引が円滑にできない

登記所の地図と土地の現状が一致し、土地の売買や分筆・合筆などの円滑化に役立ちます。



お問い合わせ
町総務課管財係
電話596-3131
(内線65)

なぜ地籍調査が必要なのか？

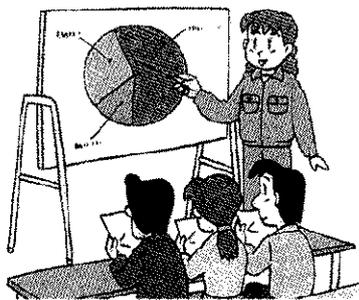
現在、土地に関する記録として広く利用されている公図の多くは、明治時代の地租改正事業によって作られた字限図などを基にしたものです。しかし、当時の測量は今日のように精度が高くなかったため、土地の境界や面積が不正確で、土地の現状と記録が必ずしも一致していません。そのため、土地の実態について正確な記録を作るため、地籍調査によって土地を改めて正確に測量し、調査する必要があると、調査が完了すると、科学的に土地の所在が証明できるようになります。たとえば災害などで境界が不明になった場合でも、現地を正確に復元することができ、皆さんの大切な土地の権利を守ることが出来ます。

地籍調査により作成された「地籍簿」と「地籍図」は、写しが登記所に送付され、それを基に土地登記簿が書き改められます。地籍調査後は、地籍図が、不動産登記法第17条の地図として備え付けられ、個人の土地取引から、総合計画まで、土地に関するあらゆる行為のための基礎データになります。

地籍調査の進め方

地元説明会

調査に先立って住民への説明会を行います。



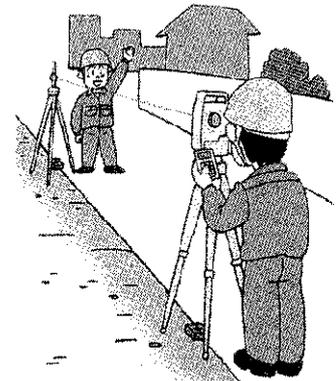
一筆地調査

一筆ごとの土地について、所有者などの立会いにより、所有者や地番、境界などの確認をします。



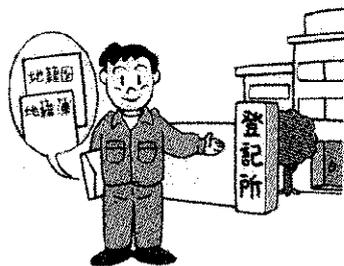
一筆地測量

地球上の座標軸と結びつけた一筆ごとの正確な測量を行います。



登記所への送付

登記所では、土地登記簿が書き改められ、地籍図が備え付けられます。



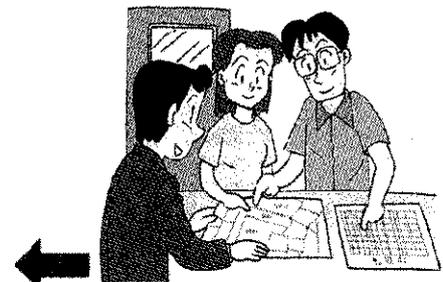
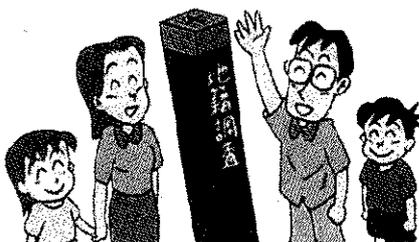
成果の閲覧・確認

地籍簿と地籍図の成果を閲覧に供し、誤りがないか確認する機会を設けます。



成果の活用

地籍調査の成果を、土地の売買、土地トラブルの防止、災害復旧、各種行政運営などに活用します。



地球温暖化防止 シリーズ



新潟県では、平成10年度からすべての所属で、省エネ、省資源、廃棄物の削減など、地球温暖化防止に向けた取組を進めてきました。その後、地球温暖化対策推進法の施行により、地方公共団体は温室効果ガス削減のための措置を講じることが義務づけられたことから、現在、14年度から18年度までの第2期計画の取組を進めています。

地球温暖化を防ぐ大きな鍵は、私たちの暮らしそのものにかかわっています。省エネの実践など、環境にやさしいライフスタイルが求められています。これらの普及・啓発のサポーターとして、県の委嘱を受けた114名の「地球温暖化防止活動推進員」が活躍しています。

今月から3回シリーズで、平成13年度から松之山町における地球温暖化防止活動推進員として活躍中の高橋樹男さん(湯山・立山屋)から、われわれの未来に直接関わるこの重要なテーマについて、問題点と対策などをお話していただきます。

第1回 地球温暖化が起きるしくみ

松之山町地球温暖化防止活動推進員 高橋 樹男

最近マスコミ等で環境問題が大きく取り上げられるようになりました。その筆頭が「地球温暖化」の問題だと思えます。この良く聞くけど、案外わかっていないようで良くわからない地球温暖化について、わかる範囲で述べさせていただきます。

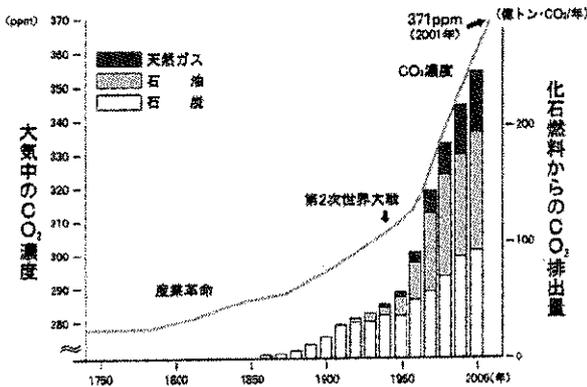
今回を含め3回連続連載と言う形で、第1回目はどうして地球温暖化が起きるのかをテーマに述べてみようと思えます。そして2回目は地球温暖化が進むとどういった問題が起るか、3回目では、どうしたら地球温暖化を防止できるか、或いはスピードを緩める事ができるかなど、事例など紹介したいと思います。

それでは、どうして地球が温暖化するのか、また今は温暖化がどの位進んでいるのか書かせていただきますが、話しは地球規模になりますし、何か二酸化炭素ガスとか、メタンガスやフロンガス

とかが出てくるし、CO₂とかの化学記号も出てきて、もう分らないと言う方が殆どではないでしょうか。

でも、地球温暖化のメカニズムって凄く単純なのです。地球の周りには大気を取り巻いています。地球に届いた太陽光は地表での反射や輻射熱として最終的に宇宙に放出されますが、大気と言うコートのお陰で、急激な気温の変化が抑えられているのです。とりわけ大気中の二酸化炭素は0.03% (300ppm) とほんの僅かですが、地球の平均気温を摂氏15度程度に保つ大きな役割を演じています。こうした気体は温室効果ガスと呼ばれます。この温室効果ガスには、二酸化炭素・メタン・フロンなどがありますが、この温室効果ガスの全体の7割は二酸化炭素です。では、この二酸化炭素は今どの位増えているのか、次頁の左上の図を見てください。

化石燃料からのCO₂排出量と大気中のCO₂濃度の変化

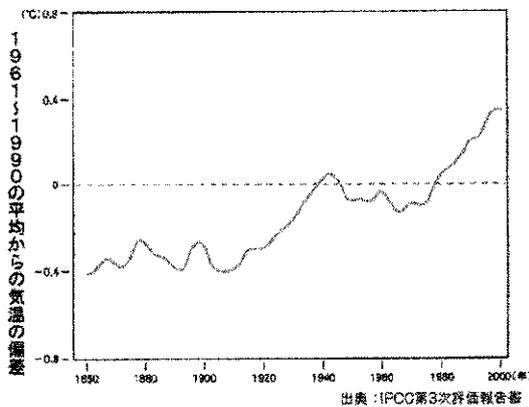


(注)1850年以前の化石燃料からのCO₂排出量のデータは無いため記載していない。
出典：環境省資料、気象庁資料、エネルギー・経済統計要覧2003年版

図を見てもらうと良く分りますが、1900年以降の100年の間で二酸化炭素（CO₂）が急激に増えているのがわかります。

ではその時期の地球の平均気温はどうなっているのか？地球の平均気温の変化の図（左下）を見てください。

地球の平均気温の変化(地球全体/過去140年)



さて、このCO₂(二酸化炭素)ですが、最近では400ppmに迫る勢いで増えています。もし地球上からCO₂(二酸化炭素)がなくなったら平均気温はマイナス18℃まで下がると言われています。そしてCO₂(二酸化炭素)濃度が300ppmでは平均気温が15℃程度ですから、少し乱暴ですがその気温差は33℃で、100ppmあたり約10℃の気温の上昇に値します。

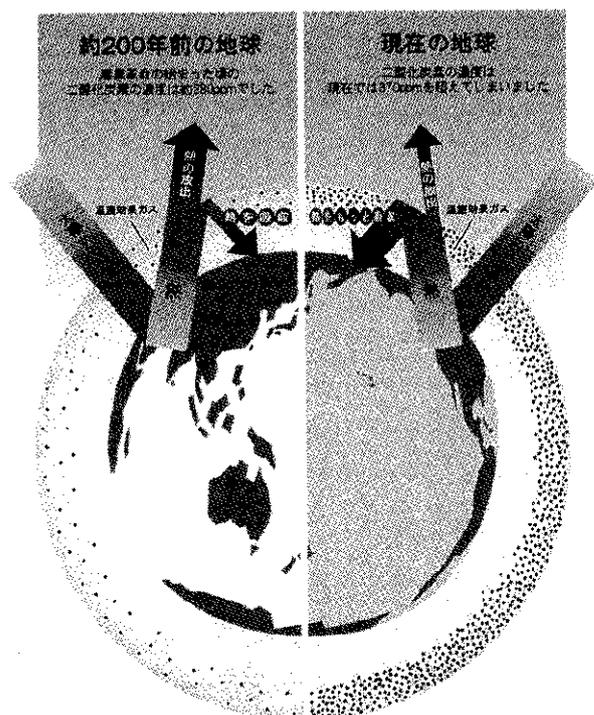
最近200年でCO₂(二酸化炭素)は280ppmから370ppmまで上昇しているわけですが、その間の気温上昇は僅かに0.6℃です。単純には比較できませんが、長期的(100年から1000年単位)にはもっと気温が上昇する要因はあるという事です。現在何も対策を取らない場合の将来の予測として、21世紀末までにCO₂(二酸化炭素)は540~970ppmに上昇し、地球の平均気温は最大5.8℃上昇し平均海面水位が最大で88センチ上昇すると言われています。

このように、地球温暖化問題は今すぐ対策を取らないと、将来に大きなツケを残すと言う事がお分かりいただけたところで第1回目を終わります。

やはりCO₂(二酸化炭素)の増加に連動するように、平均気温も上昇しています。このグラフでは2000年のデータまでしかありませんが、現在も確実に上昇を続けているのです。

このように、CO₂(二酸化炭素)の上昇が地球の温度を上昇させている原因だと言う事はお分かりいただけたと思います。

温室効果ガスと地球温暖化メカニズム



熟練の技が光る 人生の達人たち



認定証をお持ちの方々から新たに名人に加わった10名の皆さまです。(渡辺国平さんは都合により欠席)
後列左から順に、倉重徳次郎さん・小野塚昭八さん・志賀マスエさん・小野塚巳之作さん・保坂多吉さん
前列左から順に、草村利子さん・滝沢重介さん・佐藤徳次さん・涌井正二さん

「これだけは他人に負けない」という技を持ったその道の達人たち。名老百選に登録されている町の名人が一堂に会する名老百選「名老の集い」が12月9日(木)に開催されました。今年度は新たに10名の方が認定され、それぞれの分野の認定証が町長から授与されました。

今月号では、12月9日現在町の名老百選に登録されている全69名を部門別に紹介いたします。新しい年を迎え益々ご健康でご活躍いただき、これまで培ってきた技術や文化を後進に伝えるべき良き指導者としてご尽力をいただくことを期待しています。

【名老百選は町政30周年に当たる昭和63年に制定され、それぞれの分野で活躍している70歳以上の高齢者の中から町の選考委員会で認定されます。】

部門別名人一覽

※名前の後の()は年齢、屋号の後の()は認定年度です。

■芸術・歴史・文化部門

- 【歴史・風土】 久保田達司(88) 新田・権善(H.2)
 【書道】 田邊 誠二(80) 松口・田上屋(H.6)
 高波仁一郎(83) 松口・善助(H.11)

■文芸・演芸部門

- 【民謡】 樋口 清一(89) 湯山・伴助(S.63)
 【舞踊】 関根 タミ(83) 藤倉 忠之助(H.6)
 小野塚マチ(77) 東川・坂本(H.11)
 【歌舞伎】 小野塚英治(83) 藤内名・重屋(H.7)
 福原益太郎(80) 坂下・せき(H.9)
 【手品】 相澤美之吉(77) 水梨・坂中(H.13)
 【俳句】 村山 三三(71) 観音寺・金田屋(H.15)

■農林水産業・園芸部門

- 【山採り盆栽】 小野塚熊男(93) 上鯉池・重屋(H.2)
 【菊】 高澤 欣一(84) 湯本・滝見屋(H.7)
 【錦鯉】 高橋平八郎(80) 中尾・吉池(H.7)
 【園芸】 樋口 真一(81) 湯山・与ざん(H.9)
 村山 ヤイ(72) 古戸・新屋(H.15)
 【またたび】 布施 外二(85) 松之山・並木屋(H.9)
 【技術貢献】 小野塚辰太郎(93) 東川・山木屋(H.9)
 【盆栽・野菜】 相澤 一雄(91) 小谷・古屋敷(H.10)
 佐藤 徳次(78) 湯本・徳田屋(H.16)
 涌井 正二(74) 五十子平・下村(H.16)
 【炭焼き】 高橋 亥治(81) 大荒戸・ますや(H.11)
 【米】 高橋 正和(83) 中尾・中屋敷(H.11)
 【ゼンマイ】 渡辺 国平(79) 東山・おやけ(H.16)

■衣食文化部門

- 【あんほ】 佐藤 ツヤ(89) 天水越・倉峰(S.63)
 佐藤ハツノ(79) 天水越・茂院(H.11)
 【手芸】 佐藤トミエ(82) 松之山・善助(H.9)
 【麻芋】 本山 スイ(91) 豊田・切通(H.9)
 【菓子】 小山 政治(81) 新山・小島屋(H.13)

■歴史と風土に根ざした伝統技術部門

- 【木端屋根葺き】 倉重徳次郎(74) 曾根・長作(H.16)
 【茅屋根葺き】 保坂 多吉(74) 北浦田・たそ善(H.16)
 小野塚昭八(71) 東川・大和や(H.16)
 【井戸掘り】 滝沢 重介(72) 兎口・葛蒲(H.16)
 小野塚日之作(75) 東川・向(H.16)

■民芸品創作部門

- 【わら工品】 佐藤五良治(97) 天水越・五兵工(S.63)
 志賀重太郎(89) 松口・伝兵衛(H.2)
 相澤 博(78) 水梨・横手(H.8)
 畔上 勝治(78) 上之山・太郎善(H.8)
 小林 外吉(87) 上鯉池・中道(H.9)
 志賀 永吉(85) 三桶・石原(H.10)
 高橋 久松(85) 中尾・桶屋(H.10)
 佐藤 丈八(86) 天水越・峰(H.11)
 山口 與吉(89) 湯之島・下大手(H.12)
 竹内 重廣(81) 湯之島・下新屋(H.13)
 【野鳥こけし】 滝澤きく江(79) 松之山・猫沢(H.9)
 小野塚ウメ(77) 東川・川向(H.12)
 小野塚順子(72) 東川・中村(H.14)
 志賀マスエ(70) 松口・千場(H.16)
 【竹細工】 小野塚義教(87) 上鯉池・林屋(H.9)

■身体と頭脳部門

- 【囲碁】 白邊 啓治(85) 松之山・三幸屋(H.5)
 久保田光栄(80) 天水島・北方(H.13)
 【ゲートボール】 村山 正実(79) 坂下・東(H.11)
 村山 信治(77) 坂下・千代田屋(H.12)
 小野塚一男(79) 東川・沢(H.15)
 小塚 春吉(78) 豊田・赤倉(H.15)
 草村 利一(83) 黒倉・新宅(H.16)

■地域の活性化に貢献部門

- 高橋 幸作(88) 天水島・忠助(H.2)
 樋口 義治(93) 中尾・五院(H.2)
 山岸敬三郎(82) 新山・天上原(H.9)
 高橋 平吉(84) 天水島・庄兵工(H.9)
 相田 ギン(82) 大荒戸・長坂(H.11)
 佐藤 吉二(80) 上之山・窪田(H.11)
 山口 喜作(86) 湯之島・上林(H.11)
 保坂 誠司(83) 豊田・新屋(H.11)
 福原 文平(83) 小谷・宮坂(H.12)
 村山 スキ(91) 湯本・山根屋(H.12)
 村山 マキ(84) 湯本・福住館(H.12)
 小野塚辰次(76) 東川・しも(H.13)
 佐藤 大治(82) 天水越・倉峰(H.13)
 福原 一雄(79) 天水越・酢屋(H.13)

松之山温泉スキー場

イベントガイド

スキー場管理事務所 TEL 596-3133 FAX 596-3103

イベントカレンダー

- 1月2日(日)・・・新春餅つき大会(オモ子の無料配布)
- 1月9日(日)・・・第1回SAJ・B級公認茨城県松之山温泉モーグル競技会
- 1月10日(月)・・・第5回SAJ・B級公認埼玉県松之山温泉モーグル競技会
- 1月16日(日)・・・スキーこどもの日(小学生以下リフト無料)
第2回SAJ・B級公認千葉県松之山温泉モーグル競技会
- 1月29日(土)・・・第13回神奈川県官公庁スキー大会
- 1月30日(日)・・・パッチテスト
- 2月5日(土)・・・第8回新潟県マスターズ大会
- 2月6日(日)・・・第55回松之山スキー競技大会
- 2月19日(土)・・・第5回サイスカップ
- 2月20日(日)・・・スキー子供の日(小学生以下リフト無料)
- 2月27日(日)・・・第7回松之山温泉クワータ選手権大会(ボード&スキー)
- 3月6日(日)・・・パッチテスト
- 3月8日(火)～11日(金)・・・第5回松之山温泉学生スキー選手権大会
- 3月14日(月)～18日(金)・・・第36回全日本薬系大学スキー連盟競技会
- 3月19日(土)・・・第13回サロモン&テーラーチーム杯NSTカップジュニアアルペン大会
- 3月20日(日)・・・松之山温泉スキー場カーニバル
第22回オンヨネアルペン大会
- 3月27日(日)・・・スキー子供の日(小学生以下リフト無料)
- 3月29日(火)～31日(木)・・・神奈川県高校スキー新人大会
- 4月3日(日)・・・第3回SAJ・B級公認松之山温泉国体メモリアルモーグル競技会

キトリセン

松之山温泉スキー場
リフト1日券 ※通常3,000円を2,500円に
割引券
お1人様1枚限り有効
※スキー場にご持参いただければ割引いたします。
※この割引券をコピーしたものは無効です。

営業時間

- 平日 / 9:30～16:45
- 土日・祝日 / 9:00～16:45

リフト料金

券種類	大人	子供
1回券	300円	300円
半日券	2,000円	2,000円
1日券	3,000円	2,500円
シーズン券	20,000円	17,000円
無記名シーズン券	30,000円	

※子供とは小学生以下です。(幼児は無料)

お得なポイント制度

購入リフト券に応じて次のポイントが付きまます。

- リフト1日券……………1ポイント
- リフト半日券……………0.5ポイント
- 楽々ゆうゆうパック…0.5ポイント
- 平日ワンディパック…0.5ポイント

ポイントを集めると

- 3ポイント⇒1,000円の食事券
- 5ポイント⇒リフト1日券
- 7ポイント⇒5,000円の旅館利用券
- 10ポイント⇒10,000円の宿泊券
または翌年のシーズン券

1201

野鳥だより

松之山町野鳥愛護会

●迷鳥「オオミスズナギドリ」

昨年11月12日の夕方、松之山の国道353号線千枚下り(松之山と上川手の間)で海鳥の一種オオミスズナギドリが、松口の金木屋の梅温子さんに保護されました。前日からの強い西風に乗って迷い込んでしまったようです。オオミスズナギドリは、松之山で過去に二度荒れた天気の際に保護された例があります。

翌日、直江津の三輪台の高台から放鳥しました。幸いうまく滑空し日本海の空に飛んでいきましたが、仲間とはぐれているので南への移動が気になるところです。

オオミスズナギドリは、昭和47年に国の天然記念物に指定されている大型の海鳥です。繁殖期以外は海上で生活します。新潟県では粟島に繁殖地があり、毎年約一百万羽が繁殖しています。地中に穴を掘って営巣します。

日の出前に飛び立ち、日没後に繁殖地に戻ってきます。離着陸が上手くなく、斜面を助走したり、木に登って飛び降りるようになり、飛び立つことでよく知られています。(文責：村山 暁)



平成16年11月12日に保護されたオオミスズナギドリ

●今月の定例探鳥会のご案内

「パードピア須山・多雪地の冬の鳥の観察」

▼日時 1月22日(土) 午前8時30分～11時30分まで

▼集合 森の学校「キヨロ口駐車場」

▼その他 小雪決行、防寒具・長靴など暖かい身支度を。

双眼鏡などがあると便利です。かんじきはキヨロ口でお貸しします。



笑顔



満点



こと こと
琴子ちゃん(1歳)
樋口政憲・冬江さんの長女
(死口・寺屋敷)

りん
凜ちゃん(1歳)
小山俊之・靖代さんの長女
(新山・小島屋)

※おうちでは“こと”って呼ばれてるの。パパ ママ、じいちゃん、ばあちゃん、そして“こと”の5人家族よ。※好きな食べ物は、マカロニ、ゆで玉子、大根の煮物、そしてやっぱり甘〜いチョコレートよ！※“こと”はぬいぐるみが大好きなの。いちばんのお気に入り“スヌーピー”で、いつも一緒に遊んでるわ。音楽も大好きよ。音楽が聞こえるとつい体が動いて踊っちゃうの。おうちみんなも「じょうず、じょうず」って喜んでくれるわ。将来はダンサーがいいかしら。※“こと”は温泉も大好き！このあいだも家族で温泉に行ってきたの。大きいお風呂は、とっても気持ちいいし楽しいわ。松之山に生れて“し・あ・わ・せ”って感じよ！でも、あんまりはしゃぎ過ぎると、パパやママに怒られちゃうから、気をつけなきゃね。“こと”も、もうすぐ2才だもん！

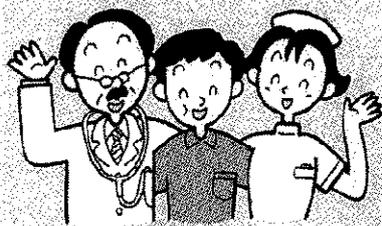
【お母さんから一言】

思いやりのある優しい女の子になってほしいです。

※あたしの名前は“凜(りん)”よ。ステキな名前でしょ。もうすぐ2才の誕生日なの。※好きな食べ物は、味ごのみのゴマ入り、きゅうり、コーヒー、納豆、枝豆、そしてチョコレートにアイス。でもなんたって“しんこもち”がいちばんよ。※おうちでは“ノンタン”や“おかあさんといっしょ”のビデオをみて遊んでいるの。水遊びも大好き、今は雪遊びに夢中よ。保育園に遊びに行ったときは、トランポリンで遊ぶのがいちばん楽しいわ。※8月に弟の“虎紀”ちゃんが生まれたの。と〜っても可愛いよ。ダッコしたいけど重くてダメなの。「さんね〜ん！」※この冬から、ソリでグレンデデビューの予定よ。もちろん、未来の夢はオリンピック選手！“りん”もがんばるから“ばば”も“ママ”も期待しててね。早く雪がいっぱい降らないかなあ〜。

【お父さんから一言】

この道を行けばどうなるものか。迷わず行けよ、行けばわかるさ！



低温やけどをおこすもの

- あんか、ゆたんぼ
- 電気カーペット、電気毛布
- 赤外線コタツ、保温便座など
- 床暖房でもおきます。

低温やけどになりやすい時や人

- 熟睡時や泥酔時
- 自分で動きにくい人
(新生児、乳幼児、身体障害者)
- 肥満者、糖尿病患者

「やけど」は高温のものだけでなく、低温のものに触れてもおこります。

44度のものでも時間以上続けると皮膚が触れていると、やけどをおこします。45度だと約3時間、46度なら約1時間半と、51度までは約1分以上かかる毎に低温やけどになるまでの時間が半分に短くなります。

また、接触部分が圧迫されると、皮膚の血の流れが悪くなり、熱が蓄積されるので重症になりやすいです。

予防には、暖房器具をつけっぱなしにしない事が大事です。自分で動きにくい人には、まわりで気を配る必要があります。

低温やけどは重症になっている場合が多いので、すぐに病院で治療を受けましょう。高温のものによるやけどの時は、すぐに流水で十分に冷やしましょう。

水フクシは、なるべく破らない。消毒は十分にします。

変な油やナシゴシはつけないで下さい。

診療所 NEWS
松之山町国民病院

神田愛山による講談「管領塚の由来」

12月4日(土)

松之山町に古くから伝わる戦国下克上時代の実話「管領塚物語」を、講釈師の神田愛山師匠が自ら本格的な講談に仕立て上げた「管領塚の由来」のご当地公演が、12月4日(土)に松之山公会堂で開催されました。

この公演は、「愛山と松之山を愛する会」と「プロジェクト1」のみなさんが主催し、松之山に残る歴史や文化を後世に伝えるべく「管領塚物語」を講談に託して語り継ごうと企画されているもので、すっかり松之山が大好きになった愛山師匠との深い友情関係により毎年開催されています。

講談に先立ち、地元のみなさんの唄と踊り「管領塚物語」も披露されるなど盛りだくさんな内容で、訪れた120名の観客は、愛山師匠による迫力ある講談などをたっぷりと楽しみました。



保育所で防犯ひなん訓練

12月15日(水)

近ごろ世の中が物騒になってきたということで、松之山保育所では町内駐在所の協力を得て、不審者から身を守る「防犯ひなん訓練」を行いました。

不審な男が突然保育園に侵入、園児たちが保育士の誘導により屋外へ避難し警察に通報、すぐに警官が駆けつけて不審者を逮捕、園児たちが無事園内に戻るという想定。初めての試みとあって、園児が指示どおり避難してくれるかどうか心配されましたが、不審者と警官の役柄を演じた駐在所おまわりさんの名演技と先生の適切な誘導のおかげで、立派に訓練ができました。

その後おまわりさんから、「知らない人について行かない」、「何かあったら大声をあげる」、「近くの“子供110番の家”に逃げる」など、大切なことを教えていただきました。

みんな、これからも安全に気をつけようね!



東京日産練馬店のイベント

「松之山産のお米すくい」で町に震災義援金を!

12月20日(月)

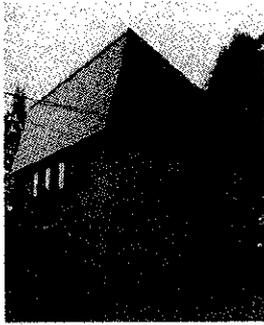
松之山町ご出身で東京日産(株)練馬店長の村山幸康さん(赤倉・下宮田)のお取り計らいにより、12月3~5日に行われた同店リニューアルオープンフェアで、松之山産コシヒカリ6.5俵を用いて震災義援金を募るイベントを催していただきました。

12月20日には、参加者887名から集まった51,968円の震災義援金を村山店長さんが松之山までお持ちいただき、町にご寄付いただきました。

ご使用いただいた松之山産コシヒカリは、同店が町担い手会社からご購入いただいたものです。会場内には、棚田をはじめ松之山の自然や風景などを紹介した写真も展示され、松之山のお米や観光もPRしていただきました。

店長の村山さんは、「この年になり、少しでも地元に貢献したいと思い企画した。」と話しておられましたが、松之山にとって一石二鳥にも三鳥にもなる非常にありがたい企画をしていただき、大変ありがとうございました。





工事請負費17,340千円
延床面積99.36㎡

新山に新しい集会所が完成

12月11日(土)

集落民の長年の願いだった新山の集会所が、新潟県農林水産業総合整備事業の補助を受け完成し、12月11日(土)には集落民総出で竣工を祝いました。1階には広々とした調理室、2階は集落民が一堂に会する和会議室、階段には手すりも施され使い勝手も良好。この事業は比較的小規模な集落の活性化を目的とし、平成14年の光間集落そして平成15年の赤倉集落の集会所もこの事業で建築されています。ここを活動の拠点として大いに利用し、集落の活性化を推進していただきたいと思います。

ジュニアスキークラブ(アルペン)開校式

12月23日(木)

待望の雪も前日から降り始めた12月23日、まだ雪不足のためスキー場オープンが延期されましたが、スキーハウスではジュニアスキークラブ(アルペン)の開校式が行われました。当日は、元気いっぱいの町内のジュニア達が会場内に入りきれないほど集まり、松之山が誇るスキー学校の指導者のみなさんから、クラブの内容やスキーの正しい滑り方などについて説明を受けました。

今シーズンもしっかり練習し、各種大会で好成績を収めることを期待しています。頑張ってください。



今シーズンもスキー場の安全を期して



リフト救助棒(最長11m)で安全に救出します。

リフトからの救助訓練

12月14日(日)

松之山温泉スキー場では、皆様から安心してスキーを楽しんでいただくために、日頃から救助・避難訓練を行っています。オープン間近の12月14日には、万一の事態に備え、松之山分遣所と合同で、地上から高くなっている場所でのリフトからの救助訓練を行いました。

万一の時にはあわてないで、職員の指示に従っていただきますようお願いいたします。

スキー場安全祈願祭

12月15日(水)

翌12月15日には、町・スキー協会・従業員など約50名のスキー場関係者が集まり、シーズン中の安全を祈願いたしました。オープンまであと1週間余りと近づいたのに未だ積雪ゼロということで、併せて降雪の祈願もされていた方も多かったようです。

安全祈願祭の前にはスキー場安全対策連絡協議会ももたれ、なだれ防止、パトロールの強化、ケガ人の搬送方法など、安全に関わる最終チェックが行われました。

今シーズンも、安全・親切をモットーとする松之山温泉スキー場にぜひおいでください。



中越大震災に際し、次の皆様から松之山町に義援金をいただきました。誠にありがとうございました。

義援金をいただきました皆様（12月6日～1月9日受付分）

氏名（団体名）	金額	備 考
S43年松中卒業生有志一同 様	30,000円	
島原市長・市議会議長 様	100,000円	
新潟県町村会 様	500,000円	
東京日産榊練馬店 様	51,968円	イベントで集めていただいた義援金
東京布川会 様	200,000円	
東京松之山会 様	300,000円	以前の分を含め 計2,300,000円



2月1日現在で2005年農林業センサスが実施されます。



農林業センサスは、5年に一度実施される農業関係の最も大規模な統計調査です。農林業・農山村の現状と動向を明らかにするのが目的で、調査は「農林業の生産活動を行う」全ての方が対象となります。

調査結果は、農業・食料などの基本施策や各種事業計画の基礎資料など、多方面にわたり活用されます。調査した内容は統計資料を作成するためだけに使用され、その他の目的には使用されません。

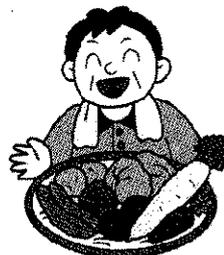
2005年の農林業センサスの趣旨と重要性をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

◎何を調べるの？

世帯の状況、耕地・山林面積、農林業に従事した日数、販売額、機械の保有などの項目です。

◎どうやって調べるの？

1. 調査員が各世帯を回り、聞き取りによって名簿を作成します。
2. 一定要件を満たす場合調査票の記入を依頼します。
3. 調査員が調査表を回収し、町で取りまとめて県へ提出します。



県のホームページ「新潟県の雪情報」のお知らせ

県では、冬期間における住民の日常生活の安全・安心と社会経済活動の円滑化を図るため、県内37地点における降雪量予測等の気象情報及び雪に関する地域に密着した情報サイトとのネットワーク化を推進し「新潟県の雪情報」として提供しております。

- 携帯電話の情報端末でご覧いただけます。
- 防災、道路、観光等の各種情報も「新潟県の雪情報」から閲覧できます。
- 新たに県内37地点の「降積雪の資料」をインターネットに追加しました。
- 松之山町も県内37地点に含まれています。

■主な情報内容／県内37地点のピンポイント降雪量予測や気象情報

気象庁発表の注意報・警報

道路、防災、スキー場・観光等の各種情報提供サイトとのリンク

■利用方法／インターネット <http://www.pref.niigata.jp/yuki/>

携 帯 電 話 <http://www.pref.niigata.jp/yuki/k/>

F A X サービス 025-281-9191

■問い合わせ先／新潟県総合政策部地域政策課雪対策室 電話025-280-5096



農業所得のある皆様へ



ふだんからこまめに
記録する習慣を—!!

農業所得の計算は「収支計算」で!

所得税・住民税の申告時期が近づきました。農業所得の計算も、一般の事業所得と同様に、収入金額から必要経費を差し引いて計算する「収支計算」が原則です。

前年の農業所得の収入金額が300万円以上の方は、「収支計算」による申告となりますのでご準備をお願いします。また、前年の農業収入が300万円未満の方についても、経営内容の把握や分析のため収支計算による申告をお勧めします。収支計算の場合、仮に農業所得が赤字(マイナス)となった場合には、給与など他の所得と通算することができます。

なお、前年の農業収入が300万円未満で収支計算が困難な方は、「経費目安割合」方式による申告となりますので、事前に配布した「収入金額等のお尋ね」を必ず提出してください。

収支計算への移行スケジュール

今回「経費目安割合」で申告される方についても、次のようなスケジュールで収支計算に移行していただきます。ご承知置きの上、ご準備をお願いします。

- 前年の収入金額が…
 - 200万円以上300万円未満の方
 - 平成17年分の申告から収支計算
 - 200万円未満の方すべて
 - 平成18年分の申告から収支計算

税務署では、今後も収支計算説明会の開催を計画しています。案内があった場合は積極的に参加されまようお願いします。

問い合わせ先

高田税務署個人課税部門 電話025-525-4178
役場税務会計課 電話596-3152

東頸城郡医師会休日当番医のお知らせ

ご利用の際は、電話でご確認の上お出かけください。

■1月10日(成人の日)

県立松代病院 電話597-2100

■2月6日(日)

松之山診療所 電話596-2240

■2月27日(日)

松之山診療所 電話596-2240



「緊急時 あわてず あせらず 110番」

警察では、毎年1月10日を「110番の日」とし、110番の正しい利用をしていただくための広報を行っております。

「110番」は警察本部につながりますが、専門の警察官が必要事項を順序よく尋ね、パトカーや警察署などへ迅速に手配を行います。

事件・事故に遭われた時や見た時は、直ちに「110番」通報をお願いします。

■急用でない要望・相談・困りごとは「#9110」(プッシュ回線専用)

電話025-283-9110(警察本部けいさつ相談室)
または、安塚警察署の相談係まで連絡をお願いします。

「安心の 相談ダイヤル #9110」



第24回 ミス十日町雪まつりコンテスト 出場者募集

■今回のコンテストの趣旨

激甚災害に指定された新潟県中越大震災は、これまでに築いてきた雪文化にも大きな影を落とし、伝統ある雪まつりも規模を縮小して実施せざるを得ない状況にあります。

こうした背景の中で開催される第24回ミス十日町雪まつりコンテストは、震災後の復興の華としてふさわしい、新生十日町市の観光親善大使を選ぶコンテストになります。

■応募資格

- 1) 県内在住で満18歳以上(高校生は除く)の未婚女性。ただし、県外在住でも十日町市・川西町・中里村・松代町・松之山町に帰省地がある人は応募できます。
- 2) 雪まつりやきものまつり、各種撮影会など新生十日町市の観光行事に参加できる人。また、札幌雪まつりや横浜みなとまつりなど、各種イベントに参加できる人。
- 3) 他のミスコンテストに入賞し、任期中でない人。

十日町雪まつり実行委員会事務局「ミス十日町雪まつりコンテスト」係
〒948-0003 新潟県十日町市本町6-1 クロス10内
電話 0257-57-3100 URL <http://www.city.tokamachi.niigata.jp>

■応募締切/平成17年1月29日(土)必着

■応募方法

応募用紙(事務局に配置、ホームページからダウンロード可)に必要事項を記入し、3ヶ月以内に撮影した顔と全身のカラー写真(L版以上)を添付のうえ、雪まつり事務局へ郵送または持参してください。





湯鳥ガイド



松之山町生涯学習だより 公民館 電話596-2265

～女性ネットワーク事業の紹介～

女性ネットワークは、女性のための学習の場の提供と、女性ならではの助け合いやボランティア活動等、今必要とされる活動・魅力ある活動を行いながら、ネットワークづくりをしましょうと生まれました。町内の女性であれば、独身の方も人生の大ベテランの方も女性ネットワークの一員です。今回は、女性ネットワークの取組や事業をご紹介します。

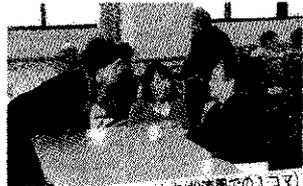
【助け合い・ボランティア活動】

◆7・13水害では、「義援金」と「タオル」をお寄せいただきました。義援金724,556円
につきましては日本赤十字社新潟県支部へ、タオル1,300枚につきましては、支援物資受付所まで出向きお届けして参りました。

◆10月23日に発生した新潟中越地震では、十日町市への食料支援を行いました。

豚汁やカレー汁など、多いときは1,000食分を作り、被災された皆さんに食べていただきました。

◆12月に実施しました「もち米一握り・タオル一本運動」では、皆さまから「もち米271kg・タオル1,075本」その他現金などたくさんお寄せいただき、12月17日に女性ネットワークの連絡員さん等13名で施設の慰問に出かけて参りました。慰問に行けなかった施設には郵送させていただきましたが、皆さまからお礼のお手紙を頂いております。



入浴者も楽しみにしています(松浦署での1コマ)

【各種教室の開催】

◆パッチワーク教室

バッグ、タペストリーなど、色々な材料の中から好きな物を選んで作りました。2回開催しましたが、延べ40名の参加がありました。講師には、長岡市から浜川せつさんが来てくださいました。

◆ゆかたの着付け教室

お盆前2回にわたり、松之山小学校の富澤教頭先生に、「ゆかたの着付け」を教えていただきました。国際交流員のダニエルさんもモデルで参加し、楽しい教室となりました。

◆山登り

7月には、佐藤至さんと金子先生にご案内いただきながら「高谷池から火打山」への登山に出かけました。高山植物も花盛り。雷鳥とご対面した方もいらっしゃいました。お天気にも恵まれて楽しい登山となりました。参加者は18名でした。

◆料理教室「笹だんご作り」

天水島の佐藤ユキさんを講師にお迎えし、笹だんごを作りました。参加者は18名でした。美味しくでき上がり大満足です。春には「よもぎ」、夏には「笹の葉」を採る人が増えることでしょう。



これでお盆もパッチリよ!



みんなで作ると楽しい!美味しい!

女性ネットワークは、皆さまのご支援とご協力、各種事業に参加いただくことにより運営されています。これからも色々なことにチャレンジし、たくさんの方と出会い、ネットワークを広げたいと考えていますので、よろしくお願いいたします。

【新しく買った図書】

愛する能力	瀬戸内寂庵	あきらめない	西城 秀樹
知りたがりやの猫	林 真理子	天使と悪魔(上・下)	ダン・ブラウン
みみずくの日々好日	五木 寛之	新潟県中越地震	新潟日报社
祈り 北朝鮮・拉致の真相	新潟日报社特別取材班	子守歌をうたいたい	信濃毎日新聞社編
母に歌う子守歌	落合 恵子	動物記	新堂 冬樹

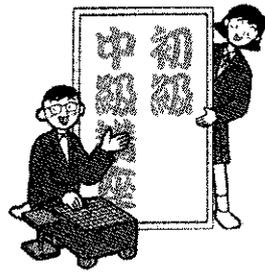
1月号のイベント内容

1月16日～2月15日

ゆとり囲碁教室

囲碁の初級・中級講座で3級以下の高齢者、一般成人の方から基礎的な技法を学んでいただきます。

- ▼期日 1月20日(木)
- ▼時間 午後1時30分
- ▼会場 自然休養村センター
- ▼講師 村山悦夫



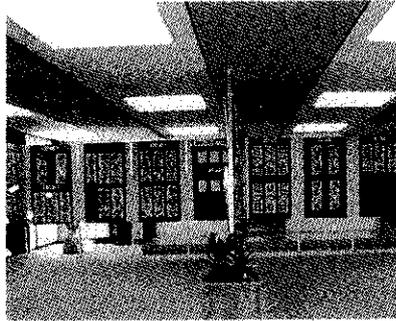
【スケート教室】

松代・松之山 チャレンジ塾
柏崎アクアパークで思いっきりスケートを楽しみませんか？子どもだけでなく、大人も参加OKですよ。親子でスケートを楽しみましょう！

- ▼期日 1月23日(日)
- ▼時間 午後1時～6時
- ▼場所 柏崎アクアパーク
- ▼参加費 入場料 大人840円・子供420円、貸し靴代200円



町内児童・生徒および一般の皆様から観賞いただきたいと思います。

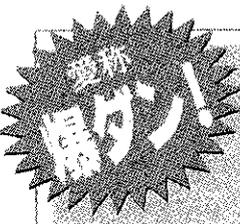


町内児童・生徒および一般の皆様から観賞いただきたいと思います。

- ▼期日 1月15日(土)～17日(月)
- ▼時間 午前9時～午後4時
- ▼場所 自然休養村センター

第2回 松之山ふる里かるた大会

- 子どもから大人まで大勢の皆様の参加をお待ちしております。
- ▼期日 1月16日(日)
 - ▼時間 午前9時30分
 - ▼場所 自然休養村センター
 - ▼参加費 一人200円



松之山の豪雪文化

一週間前くらい、新しい言葉を習った。キョロロには「松之山豪雪文化展」という展示会があり、その題名を英訳することで「豪雪」という言葉が初めて分かった。初めて聞いた時、雪が降るころがまだ遠いな～と少し喜んで考えた。でも、その日より一週間後の今の松之山はもう真っ白。

カリフォルニアの人だから冬が苦手だ。でも、今年は一生懸命頑張って好きにする。第一歩としてスノボを習おうかな。

実は今までにスノボをやったことが一回しかない。松之山の皆様はこの事実についてびっくりさせられる。けど、恥ずかしながらスノボをやらなくて、スキーも一回もやったことがない。子供のころ少しサーフィンはやったけどね(カリフォルニア人っぽいけど)。けど、この唯一のスノボをしたことでスノボがサーフィングと相当違うことが分かった。サーフィングはボードの上に立って波に乗ることだ。けど、スノボは倒れて顔と胸で山を下るものだそうだった。でも、スノボは不思議な力も持つということも分かった。どんなに倒れて、どんなに「これから絶対にやらない！」と誓っても、二週間が経てば、なぜか分からないけど何よりもスキー場に戻りたくなった。

あの年、結局時間が合わなくて戻ることはできなかったが今年は必ず戻る！カリフォルニア州の知事が行ったように「I'll be back!!!」

皆さん、この豪雪の中でどのように過ごしていますか？ タニエル・フコロバット

伝統工芸実演

松之山の名人たちが、伝統工芸の技を12月～3月まで毎週日曜日 10:00～15:00までキョロロホールで披露します。とくにご覧あれ!

- 1月2日:ワラ細工
- 1月9日:野鳥こけし
- 1月16日:わらぐつ
- 1月23日:桶・民家模型
- 1月30日:ワラ座布団・草履
- 2月6日:桶・野鳥こけし



日替わりけんちん汁定食

キョロロの食体験工房で各集落のけんちん汁を定食でお出しします。(一食600円)

1月8～10日には小谷集落、1月15～16日には天水島のけんちん汁が楽しめます。



若木迎え



集落ごとに違うやり方の若木迎えが楽しめます。

日時:1月15日(土)
 10:00～12:00
 会費:大人1,000円
 小中高生600円
 (入館料込み)

キョロロの地炉にいらっしやい!



毎週日曜日には、昔懐かしい地炉(いろり)端で、アンボやおにぎり、焼き芋、焼き餅などの実演サービスをしています。

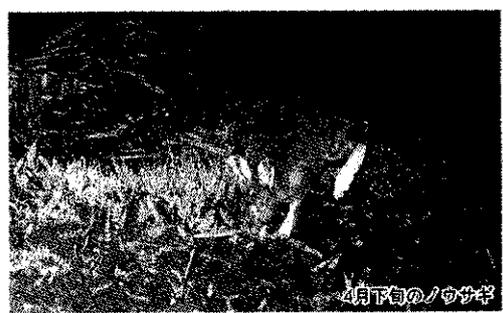
Matsunoyama

越後松之山「森の学校」キョロロ事務局 東頸城郡松之山町大字松口712-2 TEL 025-595-8311 FAX 025-595-8320
 ホームページ <http://matsunoyama.com/kyororo/>

生き物トピック

ノウサギ(ニホンノウサギ)の毛がわりく

松之山のノウサギは、冬、毛が真っ白に変わります。今年は暖冬で12月になっても雪は全く無いですが、すでにノウサギは真っ白に変わっておりました。日本海側の多雪地帯のノウサギは冬になると真っ白に変わりますが、この冬季白化するノウサギは雪の少ない太平洋側では少なくなります。このような色の違いや身体の形態の違いからニホンノウサギをトウホクノウサギ・サドノウサギ・キュウシュウノウサギ・オキノウサギの4亜種に分ける研究者もいますが、トウホクノウサギとキュウシュウノウサギは色彩変化以外では識別が難しいと言われます。



まだ腹筋と足の部分は白い毛が残っております。



美しいまでに真っ白です。

このノウサギ冬季白化は日中の光の照射時間に支配されており、「白い毛が新しく生えてきて起こる」という説と「夏毛が白く変化する」という説があります。また白化は秋に耳や足から始まって下腹部に広がり、11月中旬には身体の半分が白くなり、12月には目の周辺の顔面と背中中央部を最後に完全に白くなりますが、耳の先端部は黒いままで。そして2月中下旬から白い冬毛が脱毛して再び褐色の夏毛に変化していきませんが、このときは逆に背中中央部から茶色になります。ノウサギの白い毛は、猛禽類などの視覚によってエサを探す捕食者から発見されないためのカモフラージュ効果と共に断熱効果もあると言われています。しかし断熱効果の方は実験的に調べてもあまり効果がないため疑わしいという研究者もいます。

1 [火]
2 [水] <small>大安</small>
3 [木] 風疹予防接種(松之山診療所)
4 [金]
5 [土]
6 [日] 松之山スキー競技大会 松之山診療所休日救急当番日
7 [月]
8 [火] <small>大安</small>
9 [水] ニコニコ教室(子育て支援センター)
10 [木] 風疹予防接種(松之山診療所)
11 [金] 建国記念の日
12 [土]

13 [日] <small>大安</small>
14 [月]
15 [火] <small>大安</small> ほのぼの教室(町保健センター) 所得税の確定申告・住民税の申告受付開始(3月15日まで) ※役場での申告日程は後日お知らせします。
16 [水]
17 [木] 信越学童スキー大会
18 [金]
19 [土] <small>大安</small>
20 [日]
21 [月]
22 [火]
23 [水]
24 [木]
25 [金] <small>大安</small>
26 [土]
27 [日] 松之山小学校区民雪上運動会 松里地区雪上運動会 浦田地区冬期体育大会 松之山診療所休日救急当番日
28 [月]

越後の奇祭

むこ投げ・すみ塗り

今年も2人の婿さんが盛大に投げられます。

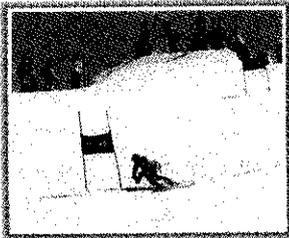
- 期 日 / 1月15日(土)
- 時 間 / 2時より婿さん担ぎ出し、
2時半頃より「むこ投げ」
3時より「すみ塗り」
- 会 場 / 松之山温泉街奥の薬師堂付近



※投げられる婿さん情報……小野塚 学さん(中坪)
小杉 政秀さん(新潟市)

第55回 松之山スキー競技大会

小学生から成年まで町内外からたくさんの選手が参加し、白銀の世界に熱い戦いのドラマが展開されます。



- 期 日 / 2月6日(日)
- 時 間 /
競技開始はいずれも
午前9時30分より
- 会 場 /
アルペン:松之山温泉スキー場
クロカン:松之山町民グラウンド

- 出場選手の申し込み期限
締め切りは1月18日(火)です。
- 問い合わせ先
クロカン:町公民館
☎596-2265
アルペン:長沢卓史
☎596-2544(天水島・明星旅館)



戸籍の窓

おめでた(出生)

知果ちゃん
高澤保彦・冬梅さん(天水島・政之助)

博ちゃん
村山仁一・亜紀子さん(湯本・上土橋)

おくやみ(死亡)

布施政子さん 49歳 黒倉(彦七)

*12月1日から12月31日までの届出分です。
*広報に載せてほしくない方は、届出の時
に窓口にお話ください。

町の動き

12月31日現在

総人口 2,992人(+1)
男 1,456人(+1)
女 1,536人(±0)
世帯数 1,091戸(±0)

()内は前月との比較

町民憲章

昭和53年7月制定

わたしたちは松之山町民です。郷土を愛し、
みんなでよりよい町づくりをしよう。

町民の合言葉

- 美しい緑と雪の中で
心豊かな人になろう
- ブナの梢が触れ合うように
連体の心をもとう
- 湧きいづる湯泉のように
創造の力を高めよう

温泉定休日

温泉センター 翠の湯

1月 13・27

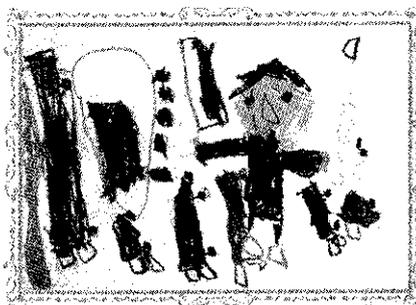
2月 10・24

冬期休業中

新年あけましておめでとうございます。今年の干支は「酉」。酉は「取」に転じて、財や福を取り込むという意から、開運や商売繁盛の縁起物だそうです。また、酉のいわれは、「鳥居」から来ているという話もあります。なんでも、お願になった天照大神を尾長鳥の鳴き声で誘い、世に再びあかりを取り戻すことが出来たとか。昨年は非常に災害の多い年でしたが、今年は1年中コケッコーな年でありますように！(大見)

いつも元気なうさぎ組 ちびっ子アトリエ

松之山保育所



車で遊んでいるところ



大見 潤可くん
(下殿池・上村)

好きな遊び
おにごっこ

新生「十日町市」の市章が決まりました!

12月24日の第7回十日町広域圏合併協議会において、
新生十日町市の市章が次のとおり決定しましたのでお
知らせします。

新生十日町市の市章	デザインの趣旨
	十日町市の「十」の字を基調に、豊かな自然の中で輝く十日町市民を象徴的に表現しました。橙は太陽、緑は大地、水色は清流で、自然に恵まれた十日町市をイメージしました。シンプルで親しみやすく、多くの人に長く愛されるデザインです。また、縮小、単色、白黒にも耐えられ、多用途な使い方が出来ます。

サンタがおうちにやってきました!



町青年団による恒例のクリスマスイベントに
子供たちも大喜び!!(12月24日)

善意に感謝

町福祉事業に役立てていただきたいと、町社会福祉協議会にご寄付をいただきました。誠にありがとうございました。

◆匿名様……金500,000円